

kanamoto 死角を視界に変える接触防止システム

アクシデントを未然に防ぐ ナクシデント

深度センサーによって3D情報を取得するデプスカメラ、AIによる物体認識機能などの先端技術を駆使し、バックホー等*使用時の“後方未確認による事故”を未然に防止する「ナクシデント」。センサー範囲内に人を検知すると、強制的に停止させる接触防止システム（特許出願中）です。

※当システムの設置対象は順次拡大させていく予定です



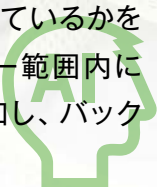
空間を3Dで捉えるデプスカメラ

バックホー後方にデプスカメラを設置。奥行きも含めた3D情報を取得する深度センサーによって対象との距離を認識し、正確な空間把握を実現します。



AIによる物体認識機能

カメラから送信された画像に何が写っているかをAIが自動認識。人を検出し、センサー範囲内に入ると回転灯や接近アラームで報知し、バックホーの機能を停止させます。



カメラの視野角イメージ

カメラを後方3カ所[※]に設置し、視野角を広げます。死角がほぼなくなり、安全性が大幅に向上します。また、カメラ視野角は現場環境に合わせて調整可能です。

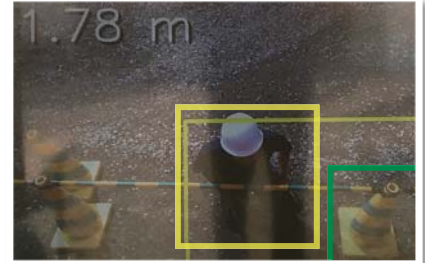
[※]検出した画像を自動的に切り替えて画面に映し出します

センサー範囲内に人を検知すると建機の操作を強制停止

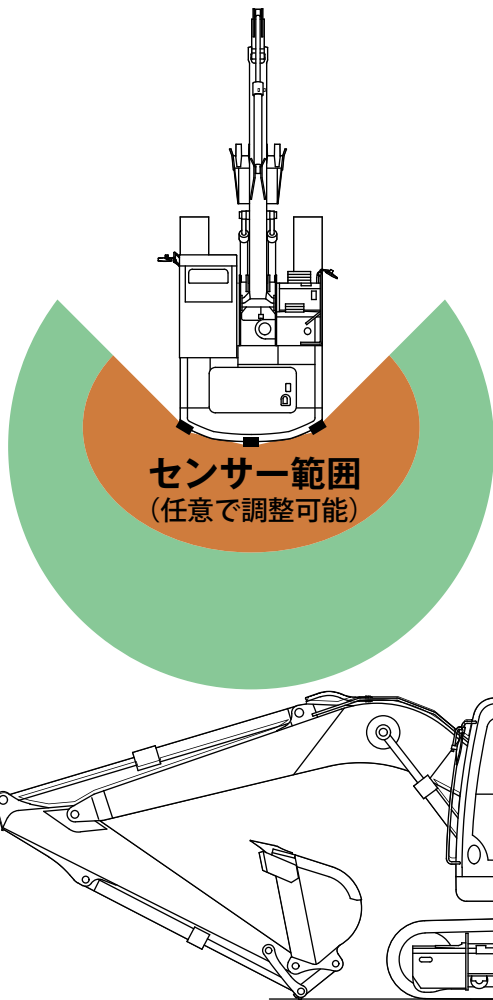


対象との距離を正確に計測し、人（作業員）がセンサー範囲内に入ると赤い囲み線で表示すると同時に回転灯と警報音で知らせ、完全停止させます。

AIが対象を認識し、モニターに色違いの囲み線で表示

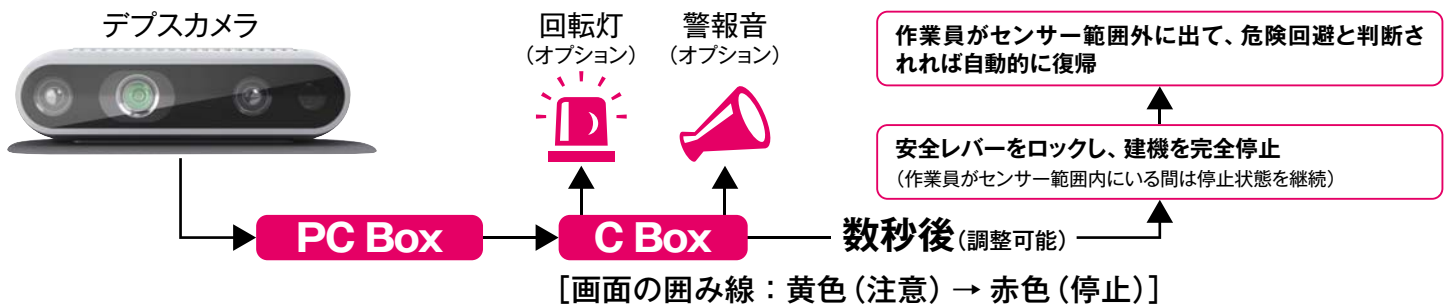


画像に写るものを「人」と「物」に分けて認識し、モニターにそれぞれを色分けした囲み線で表示します。



センサー範囲
(任意で調整可能)

システム概要



[※]本システムはブルドーザーやタイヤローラーにも取付可能です。

kanamoto

株式会社カナモト

ニュープロダクツ室

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7 浜松町Kビル4階

TEL 03-5408-5605 FAX 03-3431-6730